



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 第一稀元素化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4082 URL <https://www.dkkk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 國部 洋  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 井上 敬一 (TEL) 06-6206-3311  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月22日 配当支払開始予定日 2023年6月23日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	35,748	21.7	5,391	43.0	5,969	△0.5	4,020	117.4
2022年3月期	29,365	25.1	3,768	87.0	6,000	181.5	1,849	49.7

(注) 包括利益 2023年3月期 5,023百万円(221.2%) 2022年3月期 1,564百万円(△5.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	165.40	—	12.1	9.6	15.1
2022年3月期	76.15	—	6.0	10.5	12.8

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 19百万円 2022年3月期 177百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	66,004	36,151	53.8	1,460.81
2022年3月期	58,043	31,816	53.7	1,284.24

(参考) 自己資本 2023年3月期 35,522百万円 2022年3月期 31,195百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	3,893	△4,423	2,454	10,047
2022年3月期	3,231	△4,219	△8	8,333

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	13.00	—	10.00	23.00	558	30.2	1.8
2023年3月期	—	18.00	—	16.00	34.00	826	20.6	2.5
2024年3月期(予想)	—	12.00	—	14.00	26.00		36.1	

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,500	9.5	1,000	△70.9	850	△83.8	550	△84.1	22.63
通期	40,000	11.9	3,000	△44.4	2,700	△54.8	1,750	△56.5	72.00

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	24,400,000株	2022年3月期	24,400,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期	83,180株	2022年3月期	108,889株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	24,307,070株	2022年3月期	24,286,578株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	34,626	22.7	4,932	24.0	5,924	14.5	4,034	215.6
2022年3月期	28,224	13.8	3,978	97.2	5,172	108.9	1,278	△19.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	165.97		—					
2022年3月期	52.63		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	64,591	35,073	54.3	1,442.37
2022年3月期	57,895	31,667	54.7	1,303.68

(参考) 自己資本 2023年3月期 35,073百万円 2022年3月期 31,667百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

	2022年3月期 連結累計期間 実績 (百万円)	2023年3月期 連結業績予想 ※1 (百万円)	2023年3月期 連結累計期間 実績 (百万円)	前期比 (%)	達成率 (%) ※1
売上高	29,365	36,200	35,748	21.7	98.8
触媒	17,670	22,400	22,370	26.6	99.9
電子材料・酸素センサー	2,879	3,400	3,193	10.9	93.9
ファインセラミックス	3,450	3,900	3,965	14.9	101.7
耐火物・ブレーキ	3,366	3,930	3,842	14.1	97.8
その他	1,998	2,570	2,376	18.9	92.5
営業利益	3,768	5,100	5,391	43.0	105.7
経常利益	6,000	5,500	5,969	△0.5	108.5
親会社株主に帰属する当期純利益	1,849	3,550	4,020	117.4	113.3

※1. 達成率は、2023年2月10日公表の連結業績予想と比較しております。

当連結会計年度（2022年4月1日～2023年3月31日）における世界経済は、新型コロナウイルス感染症がもたらした経済ならびに社会の混乱が十分に解消しない中、ロシアのウクライナ侵攻の長期化に伴う経済制裁、中国の「ゼロコロナ」政策下における活動制約などがサプライチェーンの混乱に拍車をかけました。また、高まるインフレ率を抑制するため、金融引き締め政策が主流となり、世界的な景気減速への懸念が高まりました。

当社グループの主要顧客である自動車産業におきましては、長引くサプライチェーンの混乱を受けて自動車メーカー各社では計画比で減産を余儀なくされましたが、中国における車両購置税などの減税政策を支えに改善が見られ、2022年の世界ライトビークルの累計販売台数は、前年並み（前年比0.6%減）となりました。

当社グループにおきましては、自動車排ガス浄化触媒、二次電池、酸素センサー、ブレーキなどの車載用途に復調がみられたことに加え、産業用構造部材、キッチンセラミックスなどが堅調を維持しました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は、販売数量が前期比で6.1%減少したものの、原材料価格の高騰に伴う販売価格上昇や円安による為替影響等により35,748百万円（前期比21.7%増、業績予想36,200百万円に対して達成率98.8%）、営業利益は、前期に戦略的に積み増しをおこなった原料市況や円安の影響を受けていない在庫の販売による効果、為替影響等により5,391百万円（前期比43.0%増、業績予想5,100百万円に対して達成率105.7%）、経常利益は、外貨建資産における為替差益の計上等により5,969百万円（前期比0.5%減、業績予想5,500百万円に対して達成率108.5%）、親会社株主に帰属する当期純利益は4,020百万円（前期比117.4%増、業績予想3,550百万円に対して達成率113.3%）となりました。

用途別の販売状況は、次のとおりであります。

## (触媒用途)

当社グループの主力製品である自動車排ガス浄化触媒材料は、欧米の自動車販売低迷と、中国の減税政策に伴う電動化シフトの影響により、販売数量が前期を下回りました。一方、売上高は、原材料価格の高騰に伴う販売価格上昇や円安による為替影響を受け、増収となりました。

その結果、触媒用途の当連結会計年度の売上高は、22,370百万円（前期比26.6%増、業績予想22,400百万円に対して達成率99.9%）となりました。

(電子材料・酸素センサー用途)

電子材料は、圧電素子や積層セラミックコンデンサ (MLCC) などの電子部品用途、及び光学材料は世界的にコロナ禍での巣ごもり需要が一巡したことに加え、中国をはじめとする通信デバイス市場の低迷を反映し、販売数量が前期を下回りました。

二次電池材料は、中国市場を中心に正極タイプの二極化とロックダウンによる在庫調整の影響を受けたものの、米国におけるインフレ抑制法の成立を追い風に販売数量を伸ばし、前期比で増収となりました。

酸素センサー材料は、自動車排ガス浄化触媒材料と併用される部材であり、共通する市場環境の影響を受け、自動車販売台数に対し弱含みとなりました。

これらの結果、電子材料・酸素センサー用途の当連結会計年度の売上高は、3,193百万円 (前期比10.9%増、業績予想3,400百万円に対して達成率93.9%) となりました。

(ファインセラミックス用途)

産業用構造部材は、成長分野における需要増を取り込み、堅調に推移しました。歯科材料は、先進国の経済正常化と新興国への市場拡大に伴い、コロナ禍以前を上回る水準で推移しました。キッチンセラミックス材料は、最終製品の販路拡充に加え、インバウンド需要の回復により、販売数量の増加が続いております。

燃料電池材料は、北米市場が需要増をけん引し、販売数量は前期を上回りました。

これらの結果、ファインセラミックス用途の当連結会計年度の売上高は、3,965百万円 (前期比14.9%増、業績予想3,900百万円に対して達成率101.7%) となりました。

(耐火物・ブレーキ用途)

耐火物材料は、世界粗鋼生産量が需要を上回り在庫過多となった2021年の影響を受け、サプライチェーン内の在庫調整が行われた結果、販売数量は前期を下回りました。

ブレーキ材は、自動車減産の影響に加え、中国の「ゼロコロナ」政策下における活動制約の影響を色濃く受け、販売数量は前期を下回ったものの、原料価格の高騰に伴う販売価格上昇により、増収となりました。

これらの結果、耐火物・ブレーキ用途の当連結会計年度の売上高は、3,842百万円 (前期比14.1%増、業績予想3,930百万円に対して達成率97.8%) となりました。

(その他用途)

アルミ配管ろう付け用セシウムフラックスを含むセシウム化合物は、自動車向け、家電向けともに復調傾向にあり、販売数量は前期を上回りました。

セシウム関連以外の販売数量は前期を下回ったものの、原料価格の高騰に伴う販売価格上昇の影響を受け、増収となりました。

これらの結果、その他用途の当連結会計年度の売上高は、2,376百万円 (前期比18.9%増、業績予想2,570百万円に対して達成率92.5%) となりました。

なお、2022年5月13日公表の中期経営計画「DK-One Next」では、2026年3月期の売上高構成で、「戦略分野」22.5%、「自動車排ガス浄化触媒」55.0%、「基盤分野」22.5%、売上高40,000百万円を目指しており、当連結会計年度は、「戦略分野」14.6%、「自動車排ガス浄化触媒」66.6%、「基盤分野」18.8%、売上高35,748百万円となりました。

分野	用途
戦略分野	半導体・エレクトロニクス（電子部品、光学、半導体など） エネルギー（二次電池、燃料電池、水素関連など） ヘルスケア（歯科材料など）
自動車排ガス浄化触媒	自動車排ガス浄化触媒、酸素センサー
基盤分野	工業用触媒、構造部材、耐火物、ブレーキ、ブレイジング、表面処理、関連事業

## （２）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は66,004百万円で、前連結会計年度末に比べ7,961百万円増加しました。これは主に、有形固定資産の増加（2,738百万円）、現金及び預金の増加（1,909百万円）、原材料及び貯蔵品の増加（1,416百万円）によるものです。

当連結会計年度末における負債は29,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,626百万円増加しました。これは主に、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）の増加（3,788百万円）によるものです。

当連結会計年度末における純資産は36,151百万円で、前連結会計年度末に比べ4,334百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加（3,339百万円）によるものです。

この結果、当連結会計年度末における自己資本比率は前連結会計年度末53.7%から53.8%となりました。

## （３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）残高は、前連結会計年度末に比べ1,713百万円増加し、10,047百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動の結果、得られた資金は3,893百万円（前期比661百万円増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益5,809百万円、棚卸資産の増減額△2,278百万円によるものであります。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動の結果、使用した資金は4,423百万円（前期比204百万円増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4,274百万円によるものであります。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動の結果、得られた資金は2,454百万円（前期は8百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入れによる収入7,120百万円、長期借入金の返済による支出3,448百万円によるものであります。

## （４）今後の見通し

今後の見通しについては、新型コロナウイルス感染症がもたらした経済ならびに社会の混乱が収束の方向へ向かう一方で、ロシアのウクライナ侵攻の長期化、世界的なインフレの進行などにより今後の世界経済は依然として混沌としております。当社グループの主要顧客である自動車産業においては、販売台数は緩やかな回復基調が見込まれるため、通期の売上高は前期を上回る水準を見込んでおります。一方で、営業利益については、前期に計上した原料市況や為替の影響を受けていない戦略的に積み増しを行った原価上昇前の在庫の販売による効果が剥落することに加え、電力費などのエネルギーコストの増加等による原価上昇により前期を下回る水準を見込んでおります。以上により、当社グループの2024年3月期の連結業績予想は、売上高40,000百万円、営業利益3,000百万円、経常利益2,700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,750百万円を見込んでおります。

## ２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,840,381	10,750,048
受取手形及び売掛金	6,025,223	6,623,526
製品	5,619,407	6,380,581
仕掛品	1,986,425	2,434,716
原材料及び貯蔵品	4,209,359	5,625,645
その他	1,822,030	2,173,468
流動資産合計	28,502,826	33,987,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,237,781	10,809,207
減価償却累計額	△4,453,751	△4,969,071
建物及び構築物 (純額)	5,784,030	5,840,135
機械装置及び運搬具	26,998,743	27,790,037
減価償却累計額	△21,130,682	△22,857,951
機械装置及び運搬具 (純額)	5,868,061	4,932,085
土地	2,235,721	2,233,938
建設仮勘定	10,353,215	13,721,732
その他	2,778,364	3,215,476
減価償却累計額	△2,446,335	△2,631,431
その他 (純額)	332,029	584,044
有形固定資産合計	24,573,058	27,311,937
無形固定資産	1,385,494	1,280,232
投資その他の資産		
投資有価証券	737,632	781,775
関係会社株式	17,500	17,500
長期貸付金	390,959	332,012
退職給付に係る資産	609,165	687,033
繰延税金資産	266,727	398,301
長期前払金	2,447,727	-
長期未収入金	706,671	2,937,660
その他	854,727	1,209,354
貸倒引当金	△2,448,937	△2,938,870
投資その他の資産合計	3,582,174	3,424,767
固定資産合計	29,540,726	32,016,937
資産合計	58,043,553	66,004,924

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	873,067	977,486
短期借入金	2,900,000	2,400,000
1年内返済予定の長期借入金	3,298,497	3,589,622
未払法人税等	1,253,479	1,104,721
賞与引当金	447,887	388,128
役員賞与引当金	32,804	96,260
未払金	959,241	1,056,245
その他	355,449	424,176
流動負債合計	10,120,426	10,036,641
固定負債		
長期借入金	15,742,776	19,240,373
退職給付に係る負債	2,550	2,919
その他	361,361	573,557
固定負債合計	16,106,687	19,816,850
負債合計	26,227,113	29,853,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	787,100	787,100
資本剰余金	1,154,772	1,175,640
利益剰余金	29,102,373	32,442,186
自己株式	△40,185	△30,558
株主資本合計	31,004,060	34,374,368
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	310,875	332,705
為替換算調整勘定	△258,272	680,864
退職給付に係る調整累計額	138,966	134,280
その他の包括利益累計額合計	191,569	1,147,850
非支配株主持分	620,809	629,213
純資産合計	31,816,439	36,151,432
負債純資産合計	58,043,553	66,004,924



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	29,365,738	35,748,163
売上原価	21,176,352	25,140,315
売上総利益	8,189,386	10,607,848
販売費及び一般管理費	4,420,565	5,216,641
営業利益	3,768,821	5,391,206
営業外収益		
受取利息	56,940	70,190
受取配当金	13,312	18,476
仕入割引	13,520	14,442
持分法による投資利益	177,419	19,331
為替差益	2,092,722	1,352,923
助成金収入	69,322	16,770
その他	126,058	38,288
営業外収益合計	2,549,294	1,530,422
営業外費用		
デリバティブ評価損	222,396	154,561
支払利息	83,062	283,389
貸倒引当金繰入額	-	489,932
その他	11,952	23,871
営業外費用合計	317,412	951,755
経常利益	6,000,704	5,969,873
特別利益		
固定資産売却益	-	32,260
特別利益合計	-	32,260
特別損失		
固定資産除却損	114,476	192,379
貸倒引当金繰入額	1,804,727	-
前渡金評価損	546,271	-
特別損失合計	2,465,475	192,379
税金等調整前当期純利益	3,535,228	5,809,755
法人税、住民税及び事業税	1,597,406	1,887,891
法人税等調整額	52,303	△138,190
法人税等合計	1,649,709	1,749,701
当期純利益	1,885,519	4,060,053
非支配株主に帰属する当期純利益	35,987	39,622
親会社株主に帰属する当期純利益	1,849,531	4,020,431

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	1,885,519	4,060,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86,906	21,830
為替換算調整勘定	△259,415	923,272
退職給付に係る調整額	△1,536	△4,686
持分法適用会社に対する持分相当額	26,405	22,531
その他の包括利益合計	△321,453	962,948
包括利益	1,564,066	5,023,002
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,513,932	4,976,712
非支配株主に係る包括利益	50,134	46,289

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	787,100	1,135,934	27,801,120	△44,742	29,679,412
当期変動額					
剰余金の配当			△558,580		△558,580
親会社株主に帰属する当期純利益			1,849,531		1,849,531
自己株式の取得				△96	△96
自己株式の処分		18,838		4,653	23,491
連結範囲の変動			10,301		10,301
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	18,838	1,301,253	4,557	1,324,648
当期末残高	787,100	1,154,772	29,102,373	△40,185	31,004,060

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	397,782	△11,116	140,502	527,168	577,437	30,784,018
当期変動額						
剰余金の配当						△558,580
親会社株主に帰属する当期純利益						1,849,531
自己株式の取得						△96
自己株式の処分						23,491
連結範囲の変動						10,301
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△86,906	△247,156	△1,536	△335,599	43,372	△292,227
当期変動額合計	△86,906	△247,156	△1,536	△335,599	43,372	1,032,421
当期末残高	310,875	△258,272	138,966	191,569	620,809	31,816,439

当連結会計年度(自2022年4月1日 至 2023年 3月 31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	787,100	1,154,772	29,102,373	△40,185	31,004,060
当期変動額					
剰余金の配当			△680,619		△680,619
親会社株主に帰属する当期純利益			4,020,431		4,020,431
自己株式の取得					-
自己株式の処分		20,868		9,626	30,495
連結範囲の変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	20,868	3,339,812	9,626	3,370,307
当期末残高	787,100	1,175,640	32,442,186	△30,558	34,374,368

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	310,875	△258,272	138,966	191,569	620,809	31,816,439
当期変動額						
剰余金の配当						△680,619
親会社株主に帰属する当期純利益						4,020,431
自己株式の取得						-
自己株式の処分						30,495
連結範囲の変動						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	21,830	939,137	△4,686	956,281	8,403	964,685
当期変動額合計	21,830	939,137	△4,686	956,281	8,403	4,334,992
当期末残高	332,705	680,864	134,280	1,147,850	629,213	36,151,432

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,535,228	5,809,755
減価償却費	2,628,426	2,717,727
賞与引当金の増減額 (△は減少)	56,873	△59,747
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	32,804	63,456
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,784,018	489,932
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△39,998	△42,825
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	927	90
受取利息及び受取配当金	△70,252	△88,666
支払利息	83,062	283,389
デリバティブ評価損益 (△は益)	222,396	154,561
為替差損益 (△は益)	93,570	△366,612
前渡金評価損	546,271	-
固定資産売却益	-	△32,260
固定資産除却損	114,476	192,379
持分法による投資損益 (△は益)	△177,419	△19,331
売上債権の増減額 (△は増加)	233,173	△655,970
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,095,440	△2,278,001
未払又は未収消費税等の増減額	△354,264	△165,412
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,777,456	△278,083
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	150,651	△232,993
その他	△83,485	682,736
小計	3,883,564	6,174,123
利息及び配当金の受取額	70,326	87,412
利息の支払額	△83,212	△287,570
法人税等の支払額	△638,820	△2,080,536
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,231,858	3,893,429
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	30,000	80,000
定期預金の預入による支出	△479,385	△725,908
定期預金の払戻による収入	228,960	585,342
有形固定資産の取得による支出	△3,382,345	△4,274,356
有形固定資産の売却による収入	-	35,254
無形固定資産の取得による支出	△411,064	△145,122
投資有価証券の取得による支出	△51,114	△12,687
関係会社株式の取得による支出	△271,678	-
長期貸付けによる支出	△500	△261,197
補助金の受取額	200,000	114,000
その他	△82,491	180,899
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,219,619	△4,423,777
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,400,000	△500,000
長期借入れによる収入	2,341,530	7,120,440
長期借入金の返済による支出	△3,150,157	△3,448,497
自己株式の取得による支出	△96	-
配当金の支払額	△558,189	△679,726
非支配株主への配当金の支払額	△41,159	△37,886
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,072	2,454,330
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,297,771	△210,408
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,293,605	1,713,574
現金及び現金同等物の期首残高	10,561,167	8,333,861
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	66,299	-
現金及び現金同等物の期末残高	8,333,861	10,047,435

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、化学工業製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,284.24円	1,460.81円
1株当たり当期純利益	76.15円	165.40円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	31,816,439	36,151,432
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	620,809	629,213
(うち非支配株主持分(千円))	(620,809)	(629,213)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	31,195,629	35,522,218
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	24,291,111	24,316,820

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,849,531	4,020,431
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,849,531	4,020,431
期中平均株式数(株)	24,286,578	24,307,070

(重要な後発事象)

該当事項はありません。